



～4年ぶりの開催～

第35回 新茶・大野岳マラソンinえい

〈結果（総合）〉

○フル登山コース（18km）

- | | | |
|----|--------|--------|
| 1位 | 西元 光樹 | 59分16秒 |
| 2位 | 雪丸 雄大 | 59分31秒 |
| 3位 | 東福 祐太郎 | 59分48秒 |

○らくらくコース（3km）

- | | | |
|----|-------|--------|
| 1位 | 松木 祐二 | 9分32秒 |
| 2位 | 雪丸 恭平 | 9分54秒 |
| 3位 | 佃 悠翔 | 10分04秒 |

その他の結果と部門別の結果については、市ホームページをご覧ください。



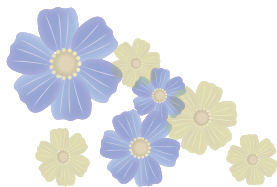
茶畑の風景を楽しみながら走るランナー

4月29日（土・昭和の日）、顕娃運動公園を発着点に「新茶・大野岳マラソンinえい」が4年ぶりに開催されました。35回目となる今回は、市内外の小学生から86歳までの997名がエントリーし、大野岳の山頂までを往復するフル登山コース（18km）と、らくらくコース（3km）の2コースで健脚を競いました。

らくらくコース総合1位となった松木祐二さんの娘、葵香さんは、女子小学3年生以下のクラスで1位となり、「お父さんと一緒に走れて嬉しい、また出たい」と喜んでいました。新茶の香り漂う緑豊かなコースでの走りを楽しむランナーに、沿道からもたくさんの方の声援が送られました。

～命の重さをかみしめて～

第69回 知覧特攻基地戦没者慰霊祭



川辺出身の特攻隊員



橋之口 勇 少尉
出身地 川辺町清水
年 齢 18歳

第431振武隊員として昭和20年5月27日に知覧基地から97式戦闘機で沖縄へ出撃し戦死

慰霊祭となりました。

昨年は、コロナ禍の影響で遺族のみが参列しましたが、今年は4年ぶりに来賓や関係者も参列しての慰霊祭となりました。



川辺出身隊員の遺族が慰霊の言葉

5月3日、知覧特攻平和観音堂にて戦没者慰霊祭が開催され、全国各地の遺族らをはじめ約500人が参列し、戦没者の冥福と恒久平和を祈りました。

遺族代表として川辺出身の特攻隊員橋之口勇少尉の弟、橋之口信男さんの慰霊の言葉を姉の孫に当たる小川さゆりさんが代読し、「特攻勇士の尊い犠牲があったことを忘れることなく、今後も御霊らの慰霊顕彰を続けてまいります」と、慰霊の思いを捧げました。



～南九州市金融機関防犯協議会・南九州地区防犯協会～
新小学1年生に防犯ブザーを贈呈



4月6日、南九州市金融機関防犯協議会と南九州地区防犯協会が合同で市内の小学1年生に防犯ブザーを配布しました。

知覧小学校では入学式のあと贈呈式が行われ、新1年生の代表が受け取りました。

子どもたちに直接手渡した鹿児島銀行知覧支店の徳田良彦支店長は、「子どもたちが安全・安心な登下校ができるよう、また楽しい学校生活が送れるよう見まもりたいと思います」と話しました。

～全国の代表牛が一堂に集結～
乳牛の全国審査会開催



4月14・15日の両日、静岡県御殿場市で乳用牛の姿・形を審査し、今後の改良に活かすことを目的とした第10回全日本ブラックアンドホワイトショウが開催されました。

乳牛183頭が月齢ごとに12部門に分かれて出品され、本市からは尾曲敏和さんが1頭を出品。惜しくも入選を逃しましたが、尾曲さんは「今後も努力し、機会があれば別の大会にも出品して入賞を目指したい」と話しました。

～知覧武家屋敷群でイベント～

「藤まつり」開催



4月16日、知覧武家屋敷藤棚公園で、南薩造園協会・南九州市造園協会・知覧武家屋敷庭園有限責任事業組合による「藤まつり」が開催されました。

当日は、新茶の試飲販売やキッチンカーイベントのほか、焼芋・いちご・カブトムシの幼虫の無料配布が行われ、子ども連れや外国人のお客さんなどで賑わいました。

思わぬイベントに遭遇した観光客は、「藤の花もきれいで、ぜひまた来たい」と喜んでいました。

～薩摩鶏心会の鶏卵・鶏肉をPR～

おいしい卵と鶏肉で新任先生をおもてなし！



4月7日、転入教職員服務宣誓式が知覧文化会館にて行われ、養鶏農家の後継者で構成される薩摩鶏心会が、本市に新たに赴任した70人の教職員へ鶏卵と鶏肉の炭火焼きを贈呈しました。

薩摩鶏心会では、毎日たまご2個でみんなニコニコ、通称「たまニコ運動」などの、鶏卵・鶏肉の魅力を広く伝えるための活動を行っています。

転入教職員の皆様には、市の特産品である鶏卵や鶏肉をたくさん食べていただき、さらなる活躍を期待しています。



まちの話題

みな、みりよく!
南九州市

～南九州市茶業振興会知覧支部～

観光業界へ新茶でエール



5月1日、鹿児島県の観光業界にエールを送ることを目的に、南九州市茶業振興会知覧支部から鹿児島市の城山ホテル鹿児島へ知覧茶の新茶を贈呈しました。

贈った新茶は、知覧地域内30の工場の自慢のお茶をブレンドしたもの。振興会の西垂水学会長からホテルオペレーション本部総支配人の得田秀範さんへ、煎茶やティーパックなど約30*が手渡された後、関係者全員で新茶で乾杯し、今しか味わえない風味を楽しみました。

～颯娃幼稚園、知覧幼稚園、颯娃小学校～

サツマイモの苗植え



4月24日、颯娃幼稚園、知覧幼稚園、颯娃小学校1、2年生の子どもたちが、サツマイモの苗植えを体験しました。颯娃幼稚園では毎年、近くの寺田義文さんの畑を借りて体験をしていますが、今回は合同で行ったものです。幼稚園児たちも寺田さんの指導のもと、「大きなお芋に育ちますように」と丁寧に植えていました。寺田さんは「子どもたちが、少しでも農業に興味を持ってくれば嬉しい」と話しました。

～南九州市茶業振興会・指宿温泉旅館事業組合～

南九州市新茶贈呈式



4月26日、南九州市新茶贈呈式が大野岳自然公園で開催されました。

観光地「指宿市」と「知覧茶」が連携し、観光と茶業の振興を図るために開催しているもので、17回目となる今回も、指宿市から打越明司指宿市長、指宿温泉旅館事業組合有村純頼代表理事をはじめ多くの関係者が参加し、茶畑の風景を眺めながら新茶の味を楽しみました。参加者からは「新茶らしい爽やかな風味が感じられる」との声が聞かれました。

観光客も新茶で春の訪れを感じることでしょ。

～指宿白水館で、ライブ配信も～

新茶まつり・新茶お披露目会



5月1日から5日間、指宿白水館で「新茶まつり」を開催し、宿泊者に知覧茶の新茶をふるまいました。また、新茶まつりには指宿商業高校の生徒もお茶娘に扮して参加、生徒らがふるまう知覧茶とヨモギを練り込んだかからん団子に宿泊客も喜んでいました。

2日には「新茶お披露目会」をInstagramでライブ配信し、全国のお茶好きの方々と画面を通してふれ合うことが出来ました。



～指宿南九州消防組合～

救命で感謝状



指宿南九州消防組合は5月9日、人命救助に貢献したとして、知覧高等自動車学校とヤマト運輸に勤務する南田竜也さんに、感謝状を贈りました。

知覧高等自動車学校の職員の皆さんは、校内で倒れて心肺停止した男性を、救急車が到着するまで、見事な連携により心肺蘇生を行い、命を救ったものです。

南田さんは、松ヶ浦地区内の路上で倒れていた男性を発見し、適切な判断で心臓マッサージを行って救急隊に引き継ぎ、男性の命を救ったものです。

～頴娃ロータリークラブ～

頴娃運動公園に時計塔を寄贈



4月11日、頴娃ロータリークラブが頴娃運動公園に時計塔を寄贈したいとのことで、その目録伝達式が行われました。

これは、今年創立50周年を迎える頴娃ロータリークラブが、記念事業の一環として行うものです。

ロータリークラブは、長年にわたり、経験と知識を生かし社会奉仕活動や人道的活動に取り組んでいます。永谷純治会長は「今回寄贈する時計塔が、公園を見守り続け、市民に愛される時計塔になってほしい」と話しました。

～弥栄 忠さん(知覧町)～

88歳高齢者叙勲 瑞宝双光章受章



4月20日、南九州市知覧町在住の元校長、弥栄忠さんが瑞宝双光章を内閣総理大臣から授与され、教育長が伝達しました。この叙勲は長年にわたる教育への功績が特に顕著であった方が、満88歳到達に合わせて政府の閣議で決定され受賞されるものです。

弥栄さんは、昭和28年から平成7年3月に旧指宿郡山川町立山川中学校校長を定年退職されるまでの間、地域に貢献する多くの人材を育成し、学校教育の発展のため尽力されました。今回その功績が認められたものです。

～ミュージアム知覧特別企画かぶと体験コーナー～

気分はあの有名野球選手!?



4月29日、ミュージアム知覧でゴールデンウィーク特別企画「かぶと体験コーナー」を開催しました。

兜(かぶと)は旧知覧町が催事に購入したもので、前面の立派な獅子飾りは、大リーグ、エンゼルス「本塁打兜」の獅子と同じ川辺仏壇の仏師田中志昇さんが手がけたもの。

ゴールデンウィークを利用してミュージアム知覧に来館した福岡県在住の山元惇平君は、家族とともにかぶと体験を満喫。知覧武家屋敷の写真パネルを背景に記念写真を撮り喜んでいました。